

出前講座 報告書

開催日時	平成 30 年 10 月 11 日 (木) 18 時 00 分～19 時 30 分		
開催場所	上野図書館・視聴覚室		
申請団体等名称	明日の伊賀市図書館を考える会		
テーマ	上野図書館の整備と充実について		
委員会名等	教育民生常任委員会		
出席議員	近森正利 (委員長)・信田利樹 (副委員長)・福村教親・桃井弘子		
	生中正嗣・百上真奈・空森栄幸	記録者	信田 利樹

【講座・意見交換等の主な内容、対応等】

【考える会より】出前講座の経過説明等

今回で 4 回目の出前講座である。1 回目は平成 27 年 11 月 16 日・2 回目は平成 28 年 5 月 30 日・3 回目は平成 29 年 8 月 24 日であった。平成 30 年 1 月 22 日には岐阜市のメディアコスモス図書館に議員 8 名、考える会等 8 名で視察に行き図書館の必要性等を同様に認識して頂いたと思っている。

先日の予算常任委員会等では図書館の議案を否決されたのは大変残念である。
なぜ反対したのか理由を説明してほしい。

【委員会より】誤解がある。図書館を否決したのではない。

自己紹介を交え予算常任委員会等の賛成・反対の理由を各委員が述べた。

【反対した委員より】

- ・図書館を充実させたい気持ちは同じだと思う。読み聞かせ等各スペースも必要だし、子ども図書館を建設している所も把握している。図書館は自分達の思いが多く入った新築が良いと思う。
- ・雨漏りも酷く湿気も多い所に図書館は良くない。図書館は普通の建物と違い、これから 40 年 50 年以上使用するのだから中途半端なものでなくしっかり考え新築する方が良いと思う。
- ・23 億円を使ってリノベーションして膨大な維持管理費を使っていくのは無駄使い。23 億円掛けるのなら木造で新築する方が良い。
- ・南庁舎に文化的価値があると言っているが、価値があるとは思わない。あの建物を使って図書館にするのは反対。23 億円掛けるなら伊賀市にあった図書館を建てるべきである。
- ・計画性に反対、経済効果や収入のことよりどこに市民が集い、憩える場所にするのかが一番大切である。

【賛成した委員より】

- ・今の図書館は駐車場が狭い。南庁舎だと駐車場も十分確保出来るし、子ども達も広いスペースで伸び伸びできる。南庁舎の下には埋蔵文化財の問題があり、建て直すとなると時間がかかり費用もかかるので利活用した方が良い。
- ・市長は南庁舎を壊す気持ちはない。建て替えしたら埋蔵文化財等でなかなか新築は出来ない。雨漏りは、今まで維持管理してなかったので雨漏りしている。コンクリートは何年でももつし雨漏りも止める事が出来るので、あの広さだと良いものが出る。

【考える会より】

出前講座をしてきて、図書館の意識が変わってきているのは有り難いし、図書館は南庁舎かふれあいプラザの場所に出来れば良いと思う。埋蔵文化財の問題で2年も3年もかかるのは困るので早く良い図書館を作ってほしい。市が言っている事が一番手っ取り早く図書館が出来ると思う。

【委員会より】

ふれあいプラザの駐車場の問題や埋蔵文化財の問題はここでは議論出来ない。
考える会は南庁舎の図書館のプランで良いのか。

【考える会より】

3階（南庁舎の2階）のレイアウトは不十分で3階も図書館機能が良い。図書館の課題がいつ解決出来るのか。市の提案だと今より前に進む。
など色々と意見が出ました。

【まとめ】

図書館の充実や重要性は共に同じ意見であった。明日の伊賀市図書館を考える会さんは、市民の憩いの場となる図書館建設を希望されている。

伊賀市議会議長 様

平成30年10月19日

議会出前講座実施要綱第11条第1項の規定により提出します。

教育民生常任委員会委員長 近森 正利